



子宮肉腫

【子宮肉腫】イホスファミド

催吐リスク: 3

適応疾患: 子宮内膜間質肉腫

投与スケジュール: 3~4週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
イホマイド	1500 mg/m <sup>2</sup>	d1~5
ウロミテキサン	300 mg/m <sup>2</sup>	d1~5

ゲムシタピン+ドセタキセル

催吐リスク: 2

適応疾患: 子宮平滑筋腫、子宮内膜間質肉腫

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ゲムシタピン	900 mg/m <sup>2</sup>	Day1,8
ドセタキセル	70~100 mg/m <sup>2</sup>	Day8

ドキソルビシン

催吐リスク: 3

適応疾患: 高悪性度子宮内膜間質肉腫(低分化間質性肉腫)

投与スケジュール: 3週1コース

使用抗悪性腫瘍剤、推奨投与量、投与日

薬剤名	推奨投与量	投与日
ドキソルビシン	60 mg/m <sup>2</sup>	d1

推奨投与量の単位

mg/m<sup>2</sup>:【体表面積】あたりの量      mg/kg:【体重】あたりの量  
 AUC:カルバートの式により算出 ⇒投与量(mg/body)=AUC目標値×(GFR+25)

略語の意味

NSCLC: 非小細胞肺がん  
 SCLC: 小細胞肺がん  
 PD: 病勢進行